

# 平成28年度第4回新城市市政モニターアンケート調査結果

アンケート実施期間 平成29年2月6日(月)～2月20日(月)

回収率 97%( 97人/100人中)

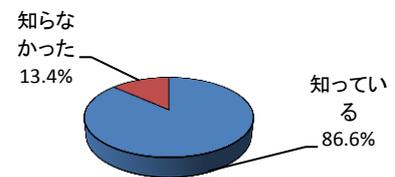
(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

## テーマ1 高速バス 新城名古屋藤が丘線「山の湊号」について

新城市では、新東名新城インターチェンジ開設によるアクセス向上の機会を活かし、通学・通勤・観光等の利便性向上を図るため、新城～名古屋間を結ぶ高速バス新城名古屋藤が丘線の運行事業を平成28年度から平成31年度までの4年間の実証運行として実施しています。平日は3往復、土・日・祝日は2往復で、平成28年7月1日から運行しています。

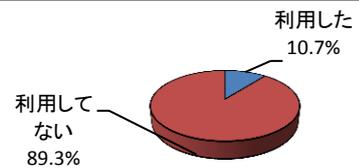
### Q1 高速バス 新城名古屋藤が丘線を知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っている(Q2へ)	84	86.6%
知らなかった(Q4へ)	13	13.4%
計	97	100.0%



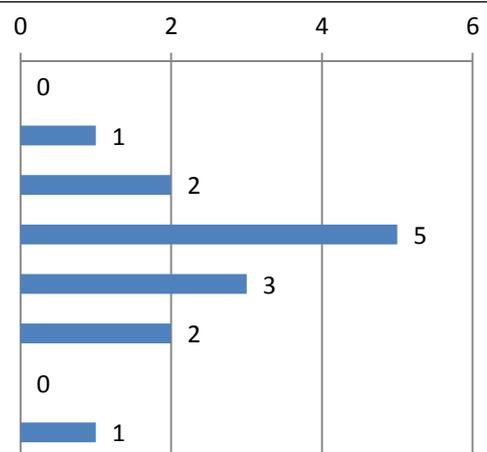
### Q2 高速バス 新城名古屋藤が丘線を利用されたことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したことがある(Q3へ)	9	10.7%
利用したことがない(Q4へ)	75	89.3%
計	84	100.0%



### Q3 Q2で「利用したことがある」と回答された方にお聞きします。利用目的を次の中からお答えください。(複数選択可)

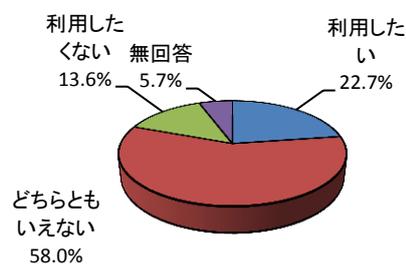
項目	回答数	割合
通学	0	0.0%
通勤	1	7.1%
買物	2	14.3%
飲食・観光	5	35.7%
業務・出張	3	21.4%
帰省	2	14.3%
イベントの参加	0	0.0%
その他	1	7.1%
計	14	100.0%



<その他>  
・親族宅へ

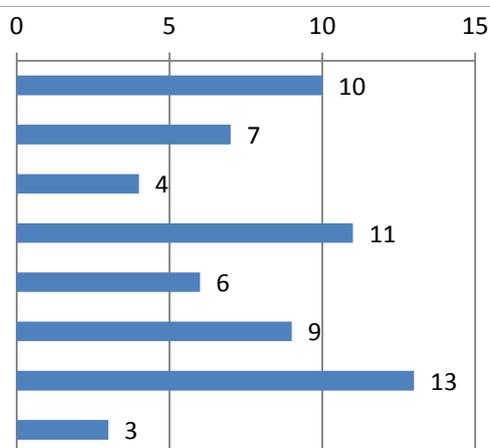
Q4 Q1で「知らなかった」、Q2で「利用したことがない」と回答された方にお聞きします。高速バス新城名古屋藤が丘線は、新城市内から新東名高速道路を經由して、藤が丘駅(名古屋市)と長久手古戦場駅(長久手市)まで運行しています。今後、名古屋方面へお出かけする際には、高速バス新城名古屋藤が丘線を利用したいと思いますか。次の中からお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したい(Q7へ)	20	22.7%
どちらともいえない(Q5、Q6、Q7へ)	51	58.0%
利用したくない(Q5、Q6、Q7へ)	12	13.6%
無回答	5	5.7%
計	88	100.0%



Q5 Q4で「どちらともいえない」「利用したくない」と回答された方にお聞きします。どうすれば高速バス新城名古屋藤が丘線を利用したいと思いますか。次の中からお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	割合
運行本数が増える	10	15.9%
利用したい時間帯に運行する便ができる	7	11.1%
自宅の近くに高速バスのバス停ができる	4	6.3%
目的地の近くに高速バスのバス停ができる	11	17.5%
高速バスの運賃が安くなる	6	9.5%
どんなに便利になっても高速バスを利用することはない	9	14.3%
その他	13	20.6%
無回答	3	4.8%
計	63	100.0%



<その他>

- ・そもそも藤が丘が目的地ではなく、名駅地区や栄といった中心部に用事がある。
- ・着時間が不安定なため。
- ・本数が増え、目的地の近くで安くないと利用しない気がする。利便性がよくなると利用に至らない気がする。あくまでも私の場合です。まず、〇〇学区から市内のバス停まで移動(たぶん車)。高速バスに乗って藤が丘に行き、目的地へ移動します。これを電車で名古屋へ向かう場合を考えると、駅まで車で移動。電車で名古屋へ向かい目的地へ、同じことなのです。運賃もさほど変わらないか、少し安くはなりますが、バスだと本数が増えたにしても、電車にはかなわない。行き:バス、帰り:電車、などができればいいのですが、バス停まで車で移動してしまうと、帰りは駅からの手段がない。そう考えると、電車か自転車での名古屋になってしまうかも。学生にはいいと思います。バス停近くに住んでいて、本数や時間があえばです。
- ・駐車場があれば。
- ・名古屋方面に行く機会があれば利用したい。
- ・自家用車がなくなれば利用する。
- ・車の運転ができなくなったとき
- ・目的がない
- ・名古屋へ行くことがあまりないから。
- ・今のところ、名古屋へ行く用事がない。
- ・そもそも藤が丘・長久手方面に行く用事がない。
- ・途中まで車で移動になるから駐車場に困る。
- ・名古屋へは年に何回かゆきます。しかし藤が丘からまた地下鉄等の交通機関を使って目的地まで行かねばならず。時間的にも費用の面でもメリットがありません。

Q6 Q5で回答された内容について、具体的にお聞かせください。  
(例)一日〇〇便にしてほしい、〇〇にバス停がほしい など

- ・朝、昼、夕方、夜と、多く分けた便にすることで利用者も増えるだろうか。
- ・名古屋駅、金山駅など
- ・つまり、藤が丘に行くバスがほしいのではなく、電車を使った名古屋市中心部へのアクセスを向上させてほしいという意味です。・飯田線新城地区の30分に1本という不便さを見直す。・朝の通勤・通学時間は、普通運賃で乗車できる豊橋駅までの特急列車をつくる。・名古屋豊橋特割切符を新城エリアにまで拡大する。・新城からの通学・将来の定住を条件に、通学定期の一部を市が負担する。など、時間的・金銭的距離を縮める。
- ・1時間に1本くらいあれば、通学に利用したい。
- ・自家用車があるため、利用することはない。
- ・名駅や栄にバス停があれば、利用したいと思います。
- ・名古屋に行くときは、名古屋駅周辺や栄方面に行くことが多いので、名古屋駅や金山駅付近にバス停がほしいです。
- ・電車の運賃と比較した場合、さほど変わらない料金設定だから。また、名古屋駅まで行こうと思うと、電車の方が安い。
- ・名古屋駅周辺にバス停があれば利用すると思う。
- ・10時に現地着する便がほしい。
- ・新城は豊鉄バスしかなく、本宮道近辺など一番走ってほしいところにコミュニティバスがないので、利用が非常に不便である。まずは、バス停の範囲を広げてほしい。全く利用しづらいので、意味ない。
- ・休日に2往復だと少ない！4往復はないと利用しにくい！
- ・土・日なら、JRの土・日祝日キップ(往復1,650円)が安いから！！時間の融通もつくし、家から駅の方が近い。
- ・名古屋の中心地まで行ってほしい。
- ・利用の多い時間に集中して運行してほしい。(30分に1本)
- ・高速バスのバス停に行くまでに車でないといけないので、バス停近くに駐車場があれば利用しやすいです。
- ・バス停近くに駐車場があれば、利用しやすいと思います。
- ・子供がいるので、高速バスに乗ると大変だと思ってしまいます。トイレ休憩が自由に取れたり、荷物もたくさんあるので、名古屋までなら自家用車で行くと思います。高齢者には必要だと思います。
- ・一日3往復(土・日・祝)、平日の夜(藤が丘から新城)
- ・家族5人利用した場合、車のほうが安いから。
- ・栄とか名古屋駅の近くに高速バスのバス停ができるとうれしいです。
- ・バス停付近に無料の駐車場・JRの名古屋行き往復の切符と同等の値段
- ・名古屋駅
- ・名古屋に行くなら何カ所かに行くため、自家用車で行く。
- ・今の生活の中でも、買い物などわざわざ名古屋まで行かなくても用が足せる。“利用したくない”というより、利用する必要がないが、イベントの会場までというバス停があれば利用するかも。
- ・そんなに名古屋には出かける時がまだなく、(仕事があるため)ほとんど車で行っている。遠出の運転が無理なくできる時は利用はないと思いますが、この先年齢とともに利用するようになると思います。
- ・豊田などへの便や、イベントで高速バスを利用することを考えては。
- ・自家用車が中心の生活です。
- ・高速バス新城名古屋藤が丘線の現状確認不足なため、今後の自分の年齢を考えると(58歳)、地元(富岡)にバス停があると利用しやすいと思いました。
- ・今は、自分で好きな時、時間で行けるので、高速バスを利用することは考えられませんが、ゆくゆくは利用させてもらうことがあると思います。高速バスをどのような方が利用されているのか、どれだけの方が利用されているのか、気になります。
- ・8時台に新城を出発する便ができれば、デパートの開店時間にもちょうどよく、利用したいと思う。
- ・新東名が開通してからは、浜松方面に行きやすくなったから。
- ・名古屋に行く機会はない。用事がない。

- ・名古屋駅に遠いから。
- ・土、日も同じであってほしい。
- ・自宅からそう遠くないところにバス停がありますが、帰りの時間帯の便が少ないので、乗り遅れた時の心配があります。それと、高齢になりつつあるので、名古屋へ行く機会が少なくなりつつあります。
- ・バス停が中心街のみであり、現行バス路線のバス停に広げてほしい。
- ・もっと名古屋の市街地の方に停車してほしい。
- ・東新町にバス停が欲しい。無理ならバス停の近くに無料で長く停めていられる駐車場が欲しい。
- ・電車より安い金額になったら利用したい。
- ・名古屋駅にバス停。
- ・ポスターを見たが、本数が少なくて驚いた。
- ・名古屋駅周辺・栄周辺には仕事で行く事が多いのでそちら経由があれば使うかも。
- ・名古屋を21時、または22時台に出発する便があったらよい。
- ・バス停近辺(市役所以外)に車を置く場所が欲しい。
- ・利用時間帯が選択できればと思います。
- ・自家用車で行かないと名古屋市内での移動手段がない。
- ・名古屋へは年に何回かゆきます。しかし藤が丘からまた地下鉄等の交通機関を使って目的地まで行かねばならず、時間的にも費用の面でもメリットがありません。

**Q7 高速バス新城名古屋藤が丘線運行事業について、ご要望やご意見などがありましたらお聞かせください。**

- ・特になし。
- ・利用者のニーズをもっと考える。
- ・今現在は、ありません。
- ・高速でなくても行けるようなルートも作ってほしい。名古屋だけなら電車で行った方が安くて速いから、もっと行ける範囲を広げてほしい。便利に感じなければ利用したいと思わない。
- ・朝2便、夕方2便、最低でもないと利用しない。→4往復あれば、ぜひ利用したい。→子どもも乗せてあげたいと思う。バス停も近くにないと利用しにくい。→今は市役所(じやり駐に停めて良いのか？知りたい)
- ・栄や名古屋駅直行なら魅力的！！
- ・電車の方が気楽に乗れる。
- ・バスには新城市の見どころである歴史がラッピングされているため、停留所に設楽原歴史資料館と長篠城址も追加されると、さらに利便性が向上するかと思います。
- ・名古屋(藤が丘)の増本数。・買物券とのセット割引(名古屋藤が丘テラス)
- ・本数を増やしてほしい。
- ・利用したことがないので、特になし。
- ・乗客数が大変少ないと聞きました。もう少し増えるように、何とかならないものでしょうか…。
- ・利用したいが、本数が少なく、希望の時間に乗ることが難しい。友人も機会があれば利用したいと言うが、名古屋在住のため帰省の際などに利用したいが藤が丘まででは難しいとのこと。新城以外に住む人にも、利用したい、知っているというところまでもっていければと思う。
- ・乗車券購入の更なる簡便化をお願いします。お年寄りでも買いやすい仕組みがあるとうれしいです。
- ・今は、利用する予定なし。
- ・安全運転をお願いします。
- ・4年間の実証運行は長過ぎ。1年ごとに統計を取り、変えた方がいいところ(運行回数など)は、すぐ変えるべき。
- ・利用者を増すため、もっと積極的な営業活動をしてはどうですか。
- ・JR・名鉄利用より、より早く、安く、名古屋へ行くことができるので、利用してみたい。名古屋の乗降場所が、その他にもあるとありがたい。例えば、名古屋駅など。
- ・運行事業では限界があると考えます。合戦めぐりツアーなどイベントバスを併せては。
- ・鳳来地区に住んでいるので、バス停(高速バスに乗る)を考えてほしい。
- ・通学・通勤の方が、どのくらい利用しているのでしょうか？元気なお出かけ好きな女性たちが利用しやすい時間帯に、運行する便が必要だと思えます。運賃は安いと思えます。

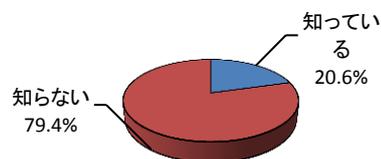
- ・バス停に駐車場があると利用しやすくなります。
- ・無駄な税金は使わないでほしい。
- ・利用したいと思っていますが、なかなかきっかけがありません。乗車場所と時間を、もう少し詳しく表示していただければと思います。
- ・名古屋駅に停車してほしいと思います。
- ・藤が丘周辺は、学生の街です。もう少し若い人たちが利用しやすいように、朝晩の便を増やしたらどうでしょうか。
- ・名古屋市内の交通形態から難しいこととは思いますが、栄方面、官庁街まで行けると良い。
- ・今後とも利便性をさらに検討を加えた上で、継続運行を期待します。
- ・バス停の増設。例えば「もっくる」道の駅周辺に駐車場、バス停を要望します。→利用度が増すと思われます。
- ・バス停近くに駐車場を(無料)・インター近くにバス停増設
- ・家族が帰省するときに利用。乗り換えもなく、大変便利とのこと。
- ・バスの乗降は身障者も可能ですか？(車イス、手押車)
- ・パークアンドライドみたいな感じでもっくる新城の駐車場にクルマを停めてバスに乗れるみたいな感じで乗れるといいのもっくる新城にバス停があるといいと思いました。子供が大きくなった時に名古屋に遊びに行ったり、おじいちゃん家に遊びに行くのに使えたらいいので長く続いてくれると嬉しいです。東名みよしなどの高速道路のバス停にも泊まってくれたらうれしい。
- ・本数をもっと増やして新城の駅を経由するなど気軽に乗れるようにしてほしい。
- ・個人的には、利用してみたいが、名鉄豊川稲荷駅まで我が家から電車で15分、車で20分なのであまり不便を感じてない。果たして、税金を投入してまで必要なのか。
- ・上りの最終がもう少し遅ければいい。
- ・平日を考えると、やはり利用者が少ないのかなと感じた。
- ・行く場所が藤が丘・長久手限定だとそこからまた移動する場合には不便かと。栄周辺まであれば便利かも。
- ・名古屋と新城の連絡手段のひとつが運用を開始できたのは良いことだと思う。今後はこの連絡手段をどう活用するか。市のビジョンを公表してほしい。その中に名古屋からの観光を呼び込む意思があるのなら、やはり「もっくる」での乗降、「もっくる」からの観光地への足の確保は必須だと思う。バスの有効活用のビジョンとその具体的な方策を見せてほしい。
- ・新城市中心部からは豊橋に出る必要がないため、便利と思いますが、作手や鳳来からは結局途中まで車で移動となります。そして車を置く場所(バス本数から長時間の駐車)を考えると結局利用したいと思いつつも、そのまま車で移動してしまいます。
- ・いろいろな利用者があるから、時間帯を合わせることはむづかしいですね。しばらくは、現状のまま様子を見るのがいいと思います。
- ・名古屋の駅前まで毎日、通勤しています。試しに一度使ってみましたが、帰りの時間が遅すぎることで本数が少ないので、一度でやめました。通勤には合わないと思います。
- ・特になし。
- ・回数券で片道700円になった。しかし、藤が丘駅は名駅や栄駅からは遠い。30分近くかかるし、地下鉄代も必要である。そこで、ワンコインランチではないが、片道500円にすれば、市民へのインパクトもあり、利用者が現在の1日数名から倍増するのではないか。500円にしてみてもいいか？
- ・予想より利用者が少なかったようですが、なかなか利用者を増やすことは難しいと思います。したがってこの事業からはできるだけ早く撤退したほうがよいと思います。一般の企業では、その事業がもうからなければ撤退しますが、役所ではそのあたりが難しいものなんですね！

テーマ2 お出かけ講座について

新城市では、地域で行う集会、会合などに市職員が出向き、市の仕事や制度について分かりやすく説明する「新城市お出かけ講座」を、平成28年6月1日から行っています。

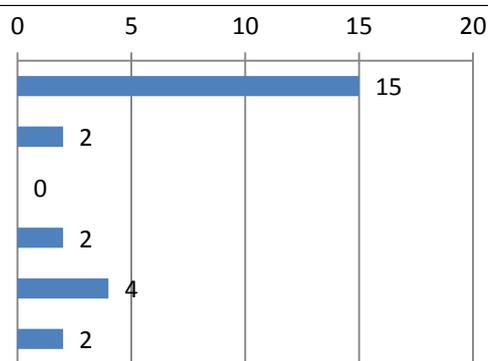
Q1 お出かけ講座を知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っている(Q2へ)	20	20.6%
知らない(Q7へ)	77	79.4%
計	97	100.0%



Q2 Q1で「知っている」と答えた方にお聞きします。何でお出かけ講座を知りましたか。(複数選択可)

項目	回答数	割合
広報しんしろ「ほのか」	15	60.0%
ホームページ	2	8.0%
新聞	0	0.0%
市政番組「いいじゃん新城」	2	8.0%
家族、友人、知人からのクチコミ	4	16.0%
その他	2	8.0%
計	25	100.0%

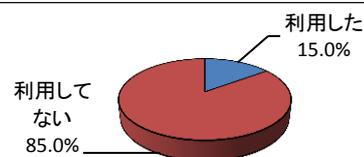


<その他>

- ・区会の会合
- ・防災安全課で聞いた。

Q3 あなたやあなたの身近な人(家族や友人等)がお出かけ講座を利用したことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したことがある(Q4へ)	3	15.0%
利用したことがない(Q6へ)	17	85.0%
計	20	100.0%



Q4 Q3で、「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。どの講座を利用しましたか。

- ・認知症予防について・出前健康講座
- ・パソコンの入門講座(新城まちなみ情報センター)
- ・新庁舎建設工事

Q5 Q3で「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。お出かけ講座を利用して、どのように感じましたか。(複数選択可)

項目	回答数	割合
分からなかったことがよくわかったので、利用して良かった	1	33.3%
分からなかったことがなんとなくわかった	1	33.3%
次回またお出かけ講座を依頼したい	1	33.3%
よくわからなかった	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	3	0.0%

Q6 Q3で「利用したことがない」と答えた方にお聞きします。お出かけ講座を利用されない理由は何ですか(1つ選択)

項目	回答数	割合
希望する講座がなかった	1	5.9%
日程が合わなかった	6	35.3%
人数が集まらなかった	0	0.0%
必要がなかった	7	41.2%
その他	3	17.6%
計	17	100.0%

<その他>

- ・仕事が忙しい
- ・体が不自由
- ・内容を知らなければ利用できない。

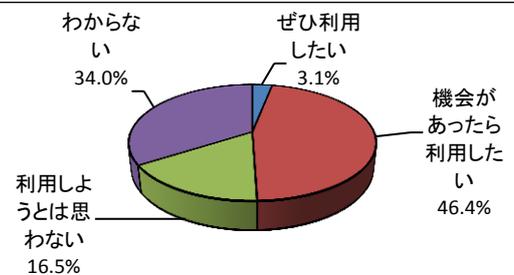
Q7 皆さんにお聞きします。今後どのようなお出かけ講座を希望しますか。(自由記述)

- ・特に希望なし
- ・ワークショップ等の参加型。
- ・新城市の人口減少対策等の現状のお話を聞きたいと思います。
- ・市の職員中心の物の捉え方ではなく、市の住民中心に考えてみては？
- ・すみません。お出かけ講座というものが今ひとつわからないので、コメントできません。
- ・よくわからない。
- ・子どもたちにこのような講座を開けば、大人たちも興味がわくと思う。
- ・お出かけ講座が何かわからない。
- ・選挙の投票について、その意義を聞くとよいかと思います。
- ・何をしているのか？展開不足では。
- ・今どのような講座があるのかわからないので……。
- ・どんなものがあるかわからないので、特にありません。
- ・利用したことがないので、特になし。
- ・「ゴミの分別から処理について」、「水道のしくみ」など、〈市で運営している施設について〉一般的に調査しないとわからない事柄について、小学生～大人に向けての学習目的でも講座があると良いのかもしれない。
- ・精神的な病気について(本人はどのようにしていけばいいか、家族とのかかわり、社会との接し方等…)・更年期について(症状やどう乗り切るか対処の仕方等)
- ・一度参加してみて、どのようなものか体験してからでないと、どのような講座を希望していいものかわかりません。

- ・内容がいまいちわからない。どこまでの事をしてくれるのか、何をしてくれるのかわからないと、何も答えられない。
- ・若者や若い世代、高校生向けの出前講座がコラボでできると良いですよ。私も後押ししたいです。
- ・知らないので、答えようがない。
- ・健康
- ・お出かけ講座について、知見がないのでわかりません。
- ・よくある質問(新城HP上)を基本とし、充実、拡大されたお困りごと相談会。
- ・資源回収の分別方法
- ・福祉、介護、ケアマネ、ヘルパー等の講座
- ・別にない。
- ・よくわかりません。
- ・身近な人と近距離での、楽しいお出かけがあったらいいなと思います。それと、身近にカフェなんかで気楽におしゃべりができる所がほしいです。新城には、なかなかなくて…。他の地域ではいろいろあるみたいで、いいなあって思います。
- ・高齢者が、経済的・精神的・肉体的に不安なく生活がおくれるための講座があれば…。
- ・今後起こりうるであろう災害について、地区に見合った防災を中心とした対策等の講義をしていただきたい。
- ・体が不自由で、ちょっと無理。
- ・おいしいパン屋さんが知りたいです。
- ・会合などに参加しないのでわからない。
- ・特に現状と同じで問題ないと思う。
- ・よくわからないです。
- ・税金や支援制度など身近な制度
- ・消滅可能性都市を脱却する為の戦略
- ・参加費無料とか子供連れ可など対応してくれるものがあるといいですね。
- ・わかりません。
- ・どんなにものかわからないので、よくわからない。
- ・全く知らなかったのでHPを見て内容を確認しましたが、交通安全講座の対象年齢を65歳以上と限定せず、もっと広げてもいいかと。いわゆる「おじさん・おばさん」世代でも自信過剰運転しているヤツは多いですからね。
- ・市議会のしくみ。「議決権」「執行権」の違いとか。議会の運営での約束事や用語、「賛成反対は何票あれば決まるのか」とか「『議事進行』ってどういう意味?」とか。定例会と委員会と全員協議会とか、それらの違い、傍聴の可否とか。そもそも傍聴ってどうしたらできるのか。「開かれた議会」と言いながら知らないことが多すぎると思うので、具体例を示しながら説明してほしい。
- ・市の状況や方針など。
- ・利用したことがないので、内容がわからない。
- ・内容を知らなければ希望は考えられない。
- ・特に思い当たる事項はありません。

Q8 お出かけ講座を、今後利用しようと思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ぜひ利用したい	3	3.1%
機会があったら利用したい	45	46.4%
利用しようとは思わない	16	16.5%
わからない	33	34.0%
計	97	100.0%

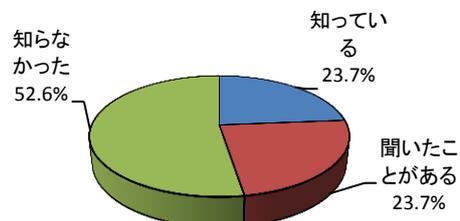


### テーマ3 地域包括ケアシステムについて

新都市では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、介護が必要な状態となっても、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けること」ができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を実現するための取り組みを進めています。

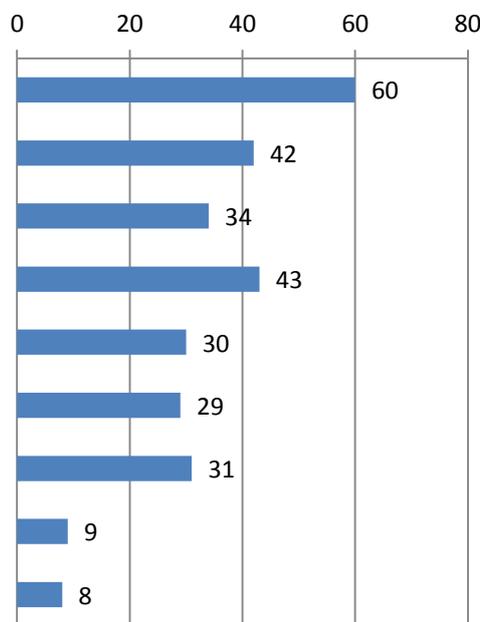
#### Q1 あなたは「地域包括ケアシステム」という言葉を知っていますか。（1つ選択）

項目	回答数	割合
知っている	23	23.7%
聞いたことがある	23	23.7%
知らなかった	51	52.6%
計	97	100.0%



#### Q2 「地域包括支援システム」を今後より推進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（複数選択可）

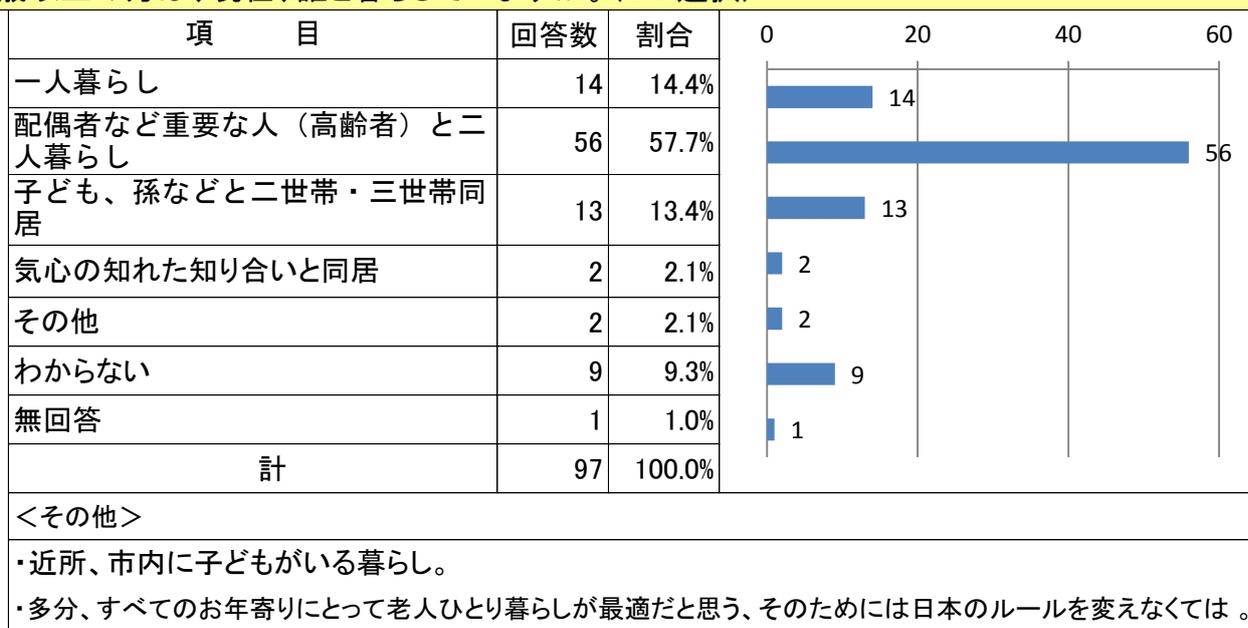
項目	回答数	割合
自宅または近所で受けられる医療・看護・介護・リハビリなどの体制整備	60	21.0%
食事サービスや掃除・洗濯などの日常生活支援の充実	42	14.7%
地域での見守りや集まりなどの住民同士が支えあう社会作り	34	11.9%
何かの時には入所できる高齢者施設の整備	43	15.0%
高齢者がひとりでも暮らせるよう介護サービスが付いている住宅の整備	30	10.5%
自分の健康を自分が守るという意識の向上	29	10.1%
健診や保健指導などで病気を予防するための取組	31	10.8%
その他	9	3.1%
わからない	8	2.8%
計	286	100.0%



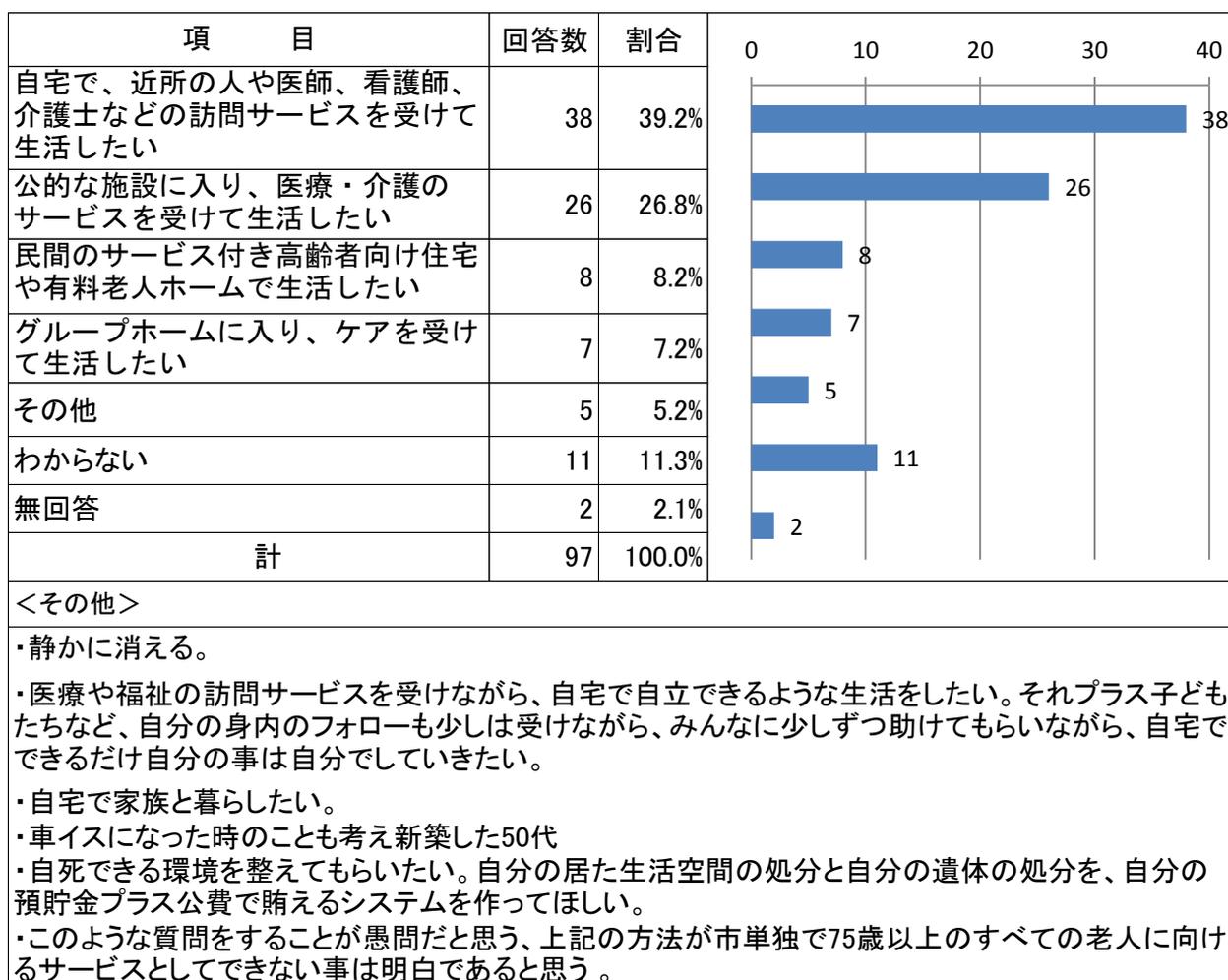
#### <その他>

- ・病気予防の努力の意識付けと、地域での支え合いを理解できる社会をつくるのが前提。それでも対応できない最終手段としての介護サービス、施設。
- ・支援する側として参加したいが、資格の制限があって入りにくい。
- ・家族間で支え合えるように支援をする。（税金改革、無料温泉宿泊券の配布とか）高齢者がいても楽しめる生活支援。
- ・高齢者通信のネットワーク（専門回線）
- ・病気を予防するための取り組みとして、食育を含めてほしい。
- ・低所得者でも入所できる介護施設の充実。
- ・大賛成、ただいま喜寿です。ただ、どの項目も料金が問題。
- ・「地域包括支援システム」に従事する人たちに、結婚して子育ても十分できるだけ収入を確保すること。働き手に安い給料しか払えないシステムは必ず崩壊する。
- ・介護保険制度の破綻をいかに取り繕うかという逃げのシステムであると思う。少子化の時代に向けて国として大胆な構造改革が必要であると思う。以上の問題は地域では解決できない問題ではないか。

Q3 75歳未満の方は、75歳を超えた高齢になった時、誰と暮らしていると思いますか。  
75歳以上の方は、現在、誰と暮らしていますか。(1つ選択)

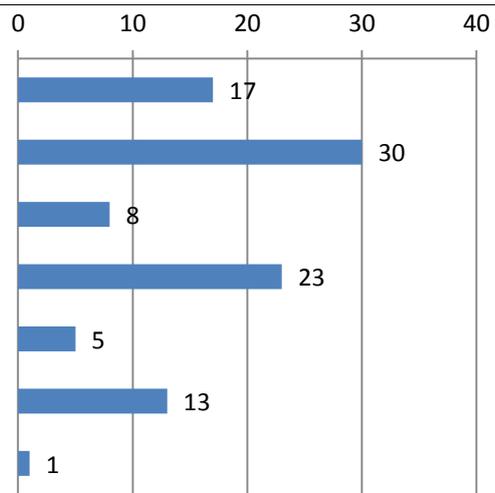


Q4 あなたは、今後、要介護・要支援の状態になり、足腰が弱ってきた場合、どこで誰のケアを受けて生活を送りたいと考えていますか。(1つ選択)



Q5 あなたは、今後、認知症になった場合、どこで誰のケアを受けて生活を送りたいと考えていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合	
自宅で、近所の人や医師、看護師、介護士などの訪問サービスを受けて生活したい	17	17.5%	17
公的な施設に入り、医療・介護のサービスを受けて生活したい	30	30.9%	30
民間のサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームで生活したい	8	8.2%	8
認知症高齢者のためのグループホームに入り、ケアを受けて生活したい	23	23.7%	23
その他	5	5.2%	5
わからない	13	13.4%	13
無回答	1	1.0%	1
計	97	100.0%	



<その他>

- ・誰かにケアを受けられたくない。ほっといてほしい。
- ・認知症で長生きするなら、早く楽になりたい！ピンピンコロリ
- ・できることなら家族の負担にならない所を希望します。
- ・認知症になったら、誰にも迷惑をかけたくないで命を断ちたい。
- ・ケアなんていないので早く死なせてほしい。
- ・上記で述べたように国のシステムを変更しなければ、税金の使い道を福祉に向けなければ無理だと思う。